

# いよいよ、新学年 スタート!

# 北高二ユース

## 対面式・部紹介



今年も北高に新一年生が入学してきました。普通科・看護科合わせて二三五名。四月十日に行われた対面式では、まだ緊張した様子の一年生たちが吹奏楽部の演奏に合わせて、入場してきました。

充実した高校生活を送ることができるよう、何事も頑張つてほしいと思います。一度しかない高校生活をしっかりと楽しみましょう。



対面式では、吹奏楽部の演奏に合わせて、在校生たちが手拍子をしながらか、一年生を迎えました。そして応援団が中心となって新入生にエールを送りました。一年生のこれからの活躍を願い、校歌と応援歌を歌い「セントトーマス」を披露しました。

続いて行われた部紹介では、二十七の部が自分たちの活動について新入生に紹介しました。

【文化部】  
華道・茶道・書道・吹奏楽・音楽・放送・美術・新聞・応援・社研・国際クラブ

米子北高は、近年部活動が活発な学校です。特にサッカー部が全国的に強く、他の部活も熱心に活動していて、たくさんさんの活躍をみせています。部活動に入るかどうかは個人の自由ですが、まだ迷っている人はぜひ自分が興味を持った部活動に見学に行ってみてください。

部活は楽しいことばかりではないですが、つらい練習や大変なことも仲間と一緒に乗り越えて、自分を成長させる糧になるはずです。ぜひ、部活動に積極的に参加し、楽しい思い出をたくさん作りましょう。

【体育部】  
サッカー・体操・スキー・バスケット・バレーボール・ハンドボール・テニス・硬式野球・アーチェリー・ソフトテニス・バドミントン・水泳・柔道・剣道・空手道・陸上・弓道

# カヌー アジア大会 準決勝出場!! 三年七組 杉村靖彦さん



三年七組の杉村靖彦さんが、カヌー(スラローム)のアジア大会で準決勝に進む活躍をしました。そこで新聞部では、杉村さんにインタビューをしました。

Q1、なぜカヌーを始めたんですか?  
A、小学三年生の時、赤松の池で初めてカヌーをし、全然できなくて悔しい思いをしたのがきっかけで始めました。

Q2、カヌーのいいところは何ですか?  
A、自分の実力がはつきりと出ることと、水で競技する楽しさが味わえるところです。

Q3、準決勝に出場したとき、どんな気持ちでしたか?  
A、嬉しい気持ちでした。でも、決勝にいけなくて残念な気持ちもありました。

Q4、今までどんな努力をしてきましたか?  
A、中学校一年生の時には朝五時に起きて朝練をしています。現在は、週に六日練習をしています。

Q5、アジア大会で準決勝まで進みましたが、次の目標は何ですか?  
A、日本のカヌーのトップ選手になることです。

杉村さんは新聞部のインタビューに、生き生きとした顔で答えてくれたのが非常に印象的でした。これからのますますの活躍を期待したくなるような選手でした。ありがとうございました。